

公益財団法人和佐見丸和財団

2023年度 スポーツ活動奨学生募集要項

1. 趣 旨

当財団のスポーツ活動奨学金制度は、スポーツ分野で活躍する学生に対する奨学支援を行い、スポーツの振興と青少年の健全な育成に寄与し、豊かな人間性を涵養することをもって、社会に有用な人材を育成することを目的としています。

2. 特 徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は支給とし、返済の義務はありません。
- (2) 当財団以外の他の団体等からの奨学金を受給されている方の応募も可能です。
- (3) 奨学金を受給したことにより、当財団を支援する企業への入社等の付帯義務を負うものではありません。

3. 奨学生の応募資格

以下の条件を全て満たす必要があります（個人、団体競技は問いません）。

- (1) 大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる大学1年生から大学3年生（応募時点）までの者（注1）（注2）
- (2) 所属大学のスポーツ指導者からの推薦を受けることができる者
- (3) 国内大会（注3）で入賞以上の成績を収めた者

（注1）過去1年間（2022年10月から2023年9月までの間）において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象です。

（注2）留年の学生は応募することができません。

（注3）国内競技大会は以下の通り

過去1年間（2022年10月から2023年9月までの間）において、公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）に加盟している各団体に関連するスポーツ競技で、国内の大学生のみを対象とした大会（大学1年生の場合は高校生のみを対象とした大会も含む）に限定します。ただし、自治体（市区町村単位）主催のスポーツ競技大会は評価の対象としません。

4. 採用予定者数

20名程度

5. 給付額と給付方法

- (1) 給付額 … 1人につき、30万円を一括支給
- (2) 給付方法 … 本人名義の銀行口座に振り込み
- (3) 支給時期 … 2024年3月末までを予定
- (4) 支給対象期間 … 2024年4月から2025年3月までの1年間（注4）

（注4）過去に当財団の奨学金の給付を受けた学生についても、再度応募することが可能です。

6. 応募方法

次の(1)～(4)のすべての書類を、所属大学、学年及び氏名を記載した封筒に入れ、各大学の奨学金担当窓口に提出してください。(学内の手続きについては、奨学金担当窓口を確認してください。)

各所定様式については、所属大学の奨学金担当窓口からコピーを入手して使用または当財団ホームページからダウンロードしてください(当財団ホームページへの様式掲載は10月上旬頃を予定)。

なお、学生個人から当財団への直接応募は受け付けておりません。(応募人数の上限は各大学の公認の運動部から3名ずつとし、大学からは上限15名とさせていただきます。)

(1) 奨学生願書(所定様式)

(2) 所属大学のスポーツ指導者からの推薦書(所定様式:原則として応募者を直接指導する監督等の指導者が記載をして下さい。これら以外の方が記入される場合には、役職のほかには必ず応募者本人との関係を詳細に記載してください。)

(3) 競技活動の報告(書式自由)

過去1年間(2022年10月から2023年9月まで)の競技歴、競技成績及びその成績を取めた大会の概要(写真や、競技成績のわかる資料(新聞記事、大学の広報など)を添付し、A4サイズ3枚以内でまとめてください。)

(4) 個人情報の取扱いについての同意書(所定様式)

7. 応募締切日

2023年12月22日(金) 財団事務局必着

8. 選考方法等

(1) 当財団のスポーツ活動奨学生選考委員会にて願書、推薦書、競技活動の報告などを総合的に評価し、書類審査により選考します。(必要に応じて一部の応募者には選考委員と面接(Webもしくは対面)を実施する場合があります。また、提出書類の記載内容確認のために、事務局から電話連絡をさせていただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。)

(2) 選考結果は、2024年3月上旬頃に大学及び本人に通知します。

9. 奨学生の資格取消

奨学生が次のいずれかに該当することとなったときは、奨学金の資格を取消することがあります。また、奨学生の資格取消の事由に該当することとなった場合、故意若しくは重大な過失による違約・違反が認められた場合には、奨学金の一部若しくは全部の返還を求めることがあります。

(1) 傷い疾病などのため競技を続けることができなくなったとき

(2) 性行不良による競技資格停止処分を受けたとき

(3) 在学する大学の公認運動部に所属しなくなったとき

(4) 当財団の事務局と連絡が取れなくなったとき、又はその指示や指導に従わなかったとき

(5) 当財団若しくは支援企業の名誉を傷つけ、又は著しく迷惑をかけたとき

(6) 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

10. 奨学生の義務

当財団の奨学生に採用された方には、以下の事項を義務として順守していただきます。

- (1) 受給後1年間の活動報告として2025年4月までに競技活動報告書(所定様式)を提出すること
- (2) 住所、連絡先等に変更があった場合には速やかに報告すること
- (3) 当財団が主催する行事等については、可能な限り参加すること
- (4) その他上記9. に掲げる事実が発生した場合は速やかに報告すること

11. その他

応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

また、本件に関する当財団へのお問い合わせにつきましては、各大学の奨学金窓口を通じてお願いいたします。

公益財団法人和佐見丸和財団

住 所 : 埼玉県吉川市旭7番地1

電話番号 : 048-991-0602

電話受付時間 : 平日9:00~17:00

E-mail : info@maruwa-foundation.or.jp

U R L : <https://www.maruwa-foundation.or.jp>

公益財団法人 和佐見丸和財団
2023 年度 スポーツ活動奨学生願書

西暦 年 月 日記入

フリガナ							写真を貼付 (4 cm × 3 cm) 最近3ヶ月以内に撮影した上半身の近影 写真裏面に氏名を記入すること
氏名	Ⓜ						
生年月日	西暦	年	月	日生(満歳)	性別	男・女	
フリガナ							
現住所	〒						
	電話番号	-		携帯番号	-		
	メールアドレス	@					
家族の現住所	〒				電話番号		
選考結果	選考結果の郵送先は <input type="checkbox"/> 現住所 <input type="checkbox"/> 家族の現住所 を希望(希望先にレ点) <small style="float: right;">※郵送時期は2024年3月上旬頃</small>						
在籍学校	大学名			学部・学科名		年次	
						年	
学歴・職歴 (海外留学経験含む)	年	月	学歴(中学校卒業から記載)				
			中学校卒業				
運動部名(大学公認に限る)							
スポーツ競技種目							
競技歴・活動歴の概要 (日本代表として出場歴があれば具体的に記入可)							
受賞歴 (応募のスポーツ競技種目)	年	月	日	国内大会の正式名称及び主催者		成績 (入賞以上)	

③ 今後の目標や、スポーツ活動を通じて得られた経験を社会生活にどのように生かしていきたいかについて具体的に書きください

以上のとおり記載事項に相違ありません。

私は、貴財団の募集要項記載事項に同意の上、貴財団の奨学生として採用されたく申請致します。

申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取止められ返還を求められても不服を申し立て致しません。

また、私は、暴力団、暴力団構成員、準構成員、暴力団関係企業、その他暴力的又は不当な要求行為等により市民社会の秩序や安全に脅威を及ぼす団体又は個人等のいわゆる反社会的勢力に属しておらず、またこれらの勢力との取引、その他一切の交際を致しません。違反行為や反社会的行為に関わらないよう、基本的な法律知識、社会常識と正義感を持ち、常に良識ある行動に努めます。

年 月 日

署名



公益財団法人和佐見丸和財団

個人情報の取扱いについての同意書

当財団は、以下の「個人情報保護方針」に従い、奨学金制度の募集に関してお預かりする応募者の個人情報を取扱います。これに同意頂ける場合は、同意書にご署名頂き、願書等と共にご送付下さいますようお願いいたします。

公益財団法人和佐見丸和財団
代表理事 和佐見 勝

個人情報保護方針

公益財団法人和佐見丸和財団（以下、「当財団」という。）は、「個人情報の保護に関する法律」（以下、「個人情報保護法」という。）に則り、職務に関連する個人情報の取得・利用・管理等の取扱いについて、以下のとおり個人情報保護方針を定めます。

1. 個人情報に関する法令等の遵守

当財団は、個人情報の取扱いに関して、個人情報保護法をはじめとする、関係法令・ガイドライン等を遵守します。

2. 個人情報の利用目的

当財団は、応募者の個人情報を、当財団の奨学金給付事業に関し、奨学生選考委員会における選考及び選考結果の通知・公表・奨学金の支給並びにその他事務連絡等に必要な範囲に限定して取扱います。

3. 個人情報の第三者への開示・提供について

当財団は、個人情報を上記の利用目的で第三者に開示・提供する場合は、予め本人の同意を得ることとします。なお、法令上開示すべき義務その他緊急の必要がある場合には、例外的に個人情報を第三者へ提供することがあります。

4. 個人情報の管理

当財団は、応募者の個人情報について、漏洩、改ざん、紛失等の事態が生じないように、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。また、応募者本人による個人情報の開示、訂正、利用停止等の取扱いに関する問い合わせは、随時受け付け、適切に対応いたします。但し、選考に関する情報の照会には応じません。

上記、個人情報の取扱いについて同意します。

年 月 日

応募者氏名 _____ ㊞

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次																		
		_____課程					_____大学院					_____研究群 _____年次								
	学籍番号										性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)						
	フリガナ												家族住所	〒 _____ TEL (_____)						
氏 名																				
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称				給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額								
		父				年					万円	万円								
		母					年					万円	万円							
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)																		
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)																		
							年					万円	万円							
							年					万円	万円							
							年					万円	万円							
							年					万円	万円							
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額									
本人					筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円										
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円										
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円										
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円										
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無																	
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()															
	その他																			
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定													
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)																	
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)				総収入金額		①		万円									
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)				必要経費		②		万円									
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)				特別控除額		③		万円									
						総所得金額		④=①-②-③		万円										
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人										
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤		万円								
	修得単位数または科目数								家計充足率		⑥=④÷⑤×100									

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。